

**凡 例**

氾濫した場合に家屋倒壊等が想定される区域

家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)

市町境界

洪水予報区間

1/2

2/2

**1 説明文**

(1) この図は、笹の川水系笹の川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の笹の川の河道および洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により笹の川の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮および内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に表示されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、笹の川が氾濫した場合の氾濫流により家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域以外でも家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

**2 基本事項等**

(1) 作成主体 福島県

(2) 公表年月日 令和元年6月4日

(3) 対象となる洪水予報河川  
笹の川水系笹の川  
左岸：小河川合流点（敦賀市小河口地先）から日本海まで  
右岸：小河川合流点（敦賀市小河口地先）から日本海まで

(4) 公表の前提となる降雨  
笹の川流域の1日間の総雨量547mm

(5) 関係市町  
敦賀市

(6) その他計算条件等

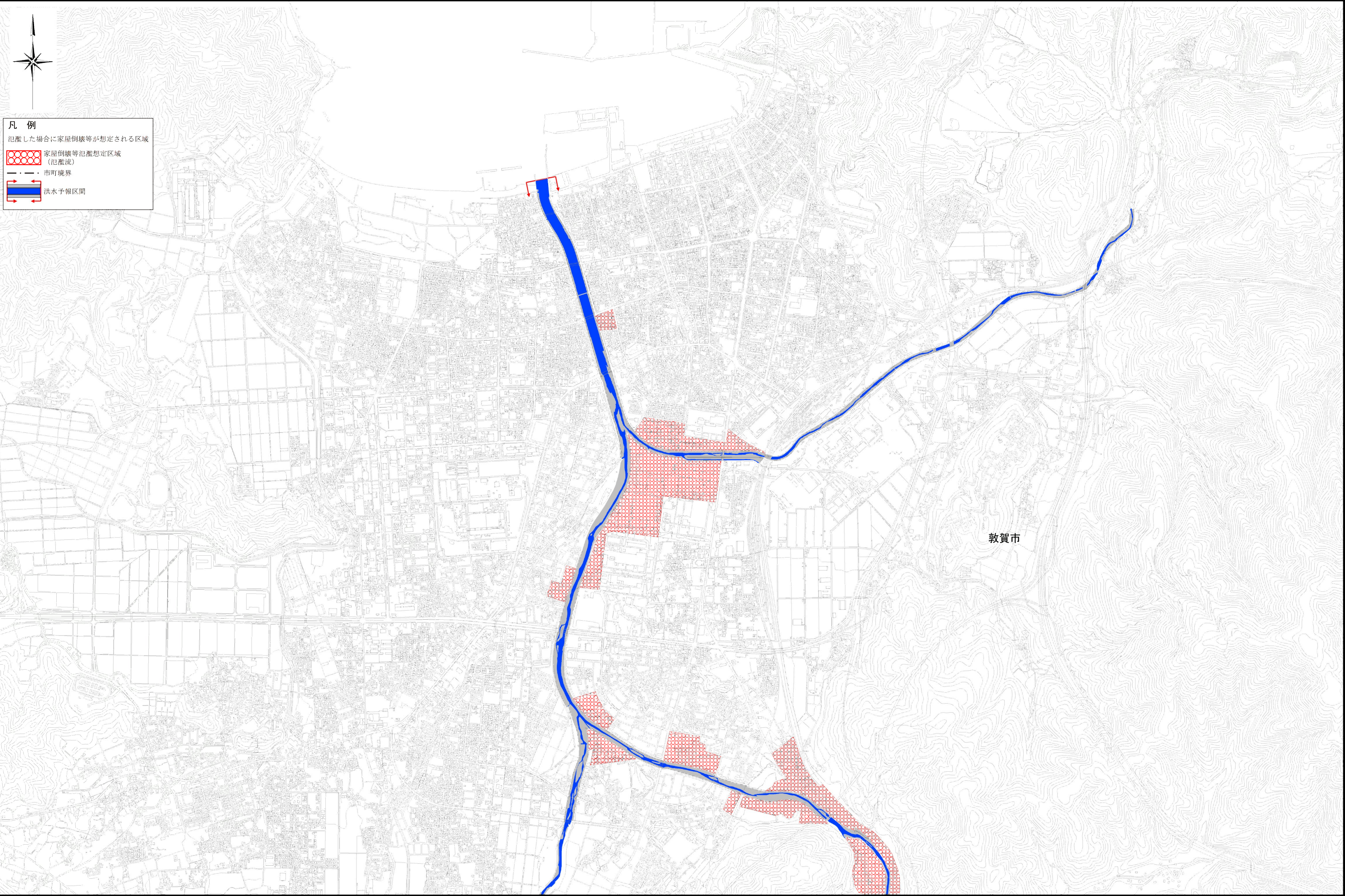
1) 氾濫計算は、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。

2) 計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量および基盤地図情報（数値標高モデル）から求めた平均地盤高を使用しています。このため微地形による影響が表せていない場合があります。

3) 連続して盛土された道路や河川の堤防等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。



笹の川水系
 笹の川
 家屋倒壊等氾濫想定区域図（氾濫流）1/2（木の芽川・黒河川の水害リスク図を含む）





笹の川水系
 笹の川
 家屋倒壊等氾濫想定区域図（氾濫流）
 2/2
 （木の芽川・黒河川の水害リスク図を含む）

